

九州経済圏貿易統計のポイントについて (令和6年度分：速報)

<対世界>

○輸出総額:12兆7,123億円(伸率: +6.0%) ⇒ 4年連続のプラス

・順位:1位

【順位は、昭和54(1979)年度以降46年による。以下同じ。】

・増加品目:自動車(同+8.3%)、半導体等電子部品(同+10.4%)

○輸入総額:10兆6,541億円(伸率:▲3.1%) ⇒ 2年連続のマイナス

・順位:3位

・減少品目:原粗油(同▲18.5%)、石炭(同▲23.1%)

○差引額:2兆582億円(伸率:2.1倍) ⇒ 2年連続の輸出超過

・順位:3位

為替レート:2024年度:152.60円/ドル(2023年度:143.79円/ドルと比べ6.1%の円安)

<品目別動向>

○輸出

自動車(3兆3,810億円→3兆6,606億円、伸率: +8.3%)は、中東(3,267億円→4,748億円、同+45.3%)及びアメリカ(9,017億円→1兆383億円、同+15.1%)向けが増加し、3年連続のプラスとなった。

また、半導体等電子部品(1兆5,421億円→1兆7,027億円、同+10.4%)は、香港(3,833億円→6,219億円、同+62.3%)及び韓国(3,995億円→5,109億円、同+27.9%)向けが増加し、4年連続のプラスとなった。

一方、有機化合物(4,806億円→4,350億円、同▲9.5%)は、韓国(856億円→644億円、同▲24.8%)及び中国(1,774億円→1,570億円、同▲11.5%)向けが減少し、2年連続のマイナスとなった。

○輸入

原粗油(3,263万KL→2,613万KL、伸率:▲19.9%、2兆5,338億円→2兆649億円、同▲18.5%)は、サウジアラビア(1,394万KL→1,085万KL、同▲22.2%、1兆915億円→8,650億円、同▲20.8%)及びクウェート(458万KL→331万KL、同▲27.7%、3,559億円→2,635億円、同▲26.0%)からが減少し、2年連続のマイナスとなった。

また、石炭(3,975万MT→3,811万MT、同▲4.1%、1兆2,385億円→9,523億円、同▲23.1%)は、オーストラリア(2,631万MT→2,529万MT、同▲3.9%、8,169億円→6,304億円、同▲22.8%)及びカナダ(390万MT→281万MT、同▲27.9%、1,509億円→929億円、同▲38.4%)からが減少し、2年連続のマイナスとなった。

一方、金属鉱及びくず(1兆197億円→1兆1,131億円、同+9.2%)は、銅鉱(5,044億円→5,958億円、同+18.1%)が増加し、2年ぶりのプラスとなった。

※ 伸率及び増加・減少は、すべて対前年度比

九州経済圏貿易概況 (令和6年度分速報)

1 総額

区分	価額（億円）		伸率	全国シェア
輸出	127,123	4年連続のプラス	+ 6.0%	11.7%
輸入	106,541	2年連続のマイナス	▲ 3.1%	9.3%
差引	20,582	2年連続の輸出超過	2.1 倍	

※為替レート（税関長公示レートの平均値）

2024年度：152.60円/ドル（2023年度：143.79円/ドルと比べ6.1%の円安）

2 品目動向

輸出	品目	価額（億円）		伸率	寄与度
増加1位	自動車	36,606	3年連続のプラス	+ 8.3%	2.3
	乗用車	35,785	4年連続のプラス	+ 8.0%	2.2
増加2位	半導体等電子部品	17,027	4年連続のプラス	+ 10.4%	1.3
	IC	16,551	4年連続のプラス	+ 10.7%	1.3
減少1位	有機化合物	4,350	2年連続のマイナス	▲ 9.5%	▲ 0.4
	キシレン	542	4年ぶりのマイナス	▲ 36.2%	▲ 0.3

輸入	品目	価額（億円）		伸率	寄与度
増加1位	金属鉱及びくず	11,131	2年ぶりのプラス	+ 9.2%	0.8
	銅鉱	5,958	2年ぶりのプラス	+ 18.1%	0.8
減少1位	原粗油	20,649	2年連続のマイナス	▲ 18.5%	▲ 4.3
減少2位	石炭	9,523	2年連続のマイナス	▲ 23.1%	▲ 2.6
	原料炭	3,271	2年連続のマイナス	▲ 33.2%	▲ 1.5

3 主要品目

輸出	品目	価額（億円）		伸率	構成比
1位	自動車	36,606	3年連続のプラス	+ 8.3%	28.8%
2位	半導体等電子部品	17,027	4年連続のプラス	+ 10.4%	13.4%
3位	半導体等製造装置	9,798	3年連続のプラス	+ 19.1%	7.7%

輸入	品目	価額（億円）		伸率	構成比
1位	原粗油	20,649	2年連続のマイナス	▲ 18.5%	19.4%
2位	金属鉱及びくず	11,131	2年ぶりのプラス	+ 9.2%	10.4%
3位	石炭	9,523	2年連続のマイナス	▲ 23.1%	8.9%

※製品輸入比率：39.5%（全国62.3%）

4 主要地域別動向

アジア

区分	価 額 (億円)		伸 率	全 国 シェア
輸出	76,746	5年連続のプラス	+ 5.0%	13.2%
輸入	45,417	2年ぶりのプラス	+ 5.6%	8.2%
差引	31,330		+ 4.3%	

輸出	品 目	価 額 (億円)		伸 率	寄与度
増加1位	半導体等製造装置	9,580	3年連続のプラス	+ 21.5%	2.3
増加2位	半導体等電子部品	16,629	4年連続のプラス	+ 11.4%	2.3
減少1位	有機化合物	3,615	2年連続のマイナス	▲ 12.0%	▲ 0.7

輸入	品 目	価 額 (億円)		伸 率	寄与度
増加1位	石油製品	1,559	3年ぶりのプラス	+ 85.6%	1.7
増加2位	天然ゴム	959	2年ぶりのプラス	+ 72.0%	0.9
減少1位	液化天然ガス	873	2年連続のマイナス	▲ 36.9%	▲ 1.2

中華人民共和国

区分	価 額 (億円)		伸 率	全 国 シェア
輸出	24,865	5年ぶりのマイナス	▲ 0.5%	13.2%
輸入	16,047	2年ぶりのプラス	+ 2.9%	6.2%
差引	8,818		▲ 6.3%	

輸出	品 目	価 額 (億円)		伸 率	寄与度
増加1位	半導体等製造装置	4,173	3年連続のプラス	+ 17.1%	2.4
減少1位	自動車	8,134	2年ぶりのマイナス	▲ 5.3%	▲ 1.8
減少2位	有機化合物	1,570	2年連続のマイナス	▲ 11.5%	▲ 0.8

輸入	品 目	価 額 (億円)		伸 率	寄与度
増加1位	音響・映像機器 (含部品)	698	4年連続のプラス	+ 67.7%	1.8
増加2位	自動車の部分品	1,411	4年連続のプラス	+ 11.4%	0.9
減少1位	無機化合物	603	2年連続のマイナス	▲ 44.4%	▲ 3.1

大韓民国

区分	価 額 (億円)		伸 率	全 国 シェア
輸出	19,343	2年ぶりのプラス	+ 11.1%	26.8%
輸入	5,777	4年連続のプラス	+ 22.6%	12.0%
差引	13,566		+ 6.8%	

輸出	品 目	価 額 (億円)		伸 率	寄与度
増加1位	半導体等電子部品	5,109	2年ぶりのプラス	+ 27.9%	6.4
増加2位	半導体等製造装置	4,496	2年ぶりのプラス	+ 18.4%	4.0
減少1位	鉄鋼	950	2年連続のマイナス	▲ 22.1%	▲ 1.6

輸入	品 目	価 額 (億円)		伸 率	寄与度
増加1位	石油製品	1,218	2年連続のプラス	2.5 倍	15.5
増加2位	有機化合物	384	2年ぶりのプラス	+ 67.2%	3.3
減少1位	金属製品	125	4年ぶりのマイナス	▲ 27.7%	▲ 1.0

アメリカ合衆国

区分	価 額 (億円)		伸 率	全 国 シェア
輸出	17,094	4年連続のプラス	+ 7.7%	7.9%
輸入	6,744	4年ぶりのマイナス	▲ 3.5%	5.3%
差引	10,350		+ 16.4%	

輸出	品 目	価 額 (億円)		伸 率	寄与度
増加1位	自動車	10,383	3年連続のプラス	+ 15.1%	8.6
増加2位	映像機器	270	3年連続のプラス	+ 23.4%	0.3
減少1位	建設用・鉱山用機械	83	4年ぶりのマイナス	▲ 68.5%	▲ 1.1

輸入	品 目	価 額 (億円)		伸 率	寄与度
増加1位	とうもろこし(飼料用)	1,044	3年ぶりのプラス	+ 85.4%	6.9
減少1位	原粗油	320	3年ぶりのマイナス	▲ 64.7%	▲ 8.4
減少2位	石炭	594	3年ぶりのマイナス	▲ 30.3%	▲ 3.7

EU (欧州連合)

区分	価 額 (億円)		伸 率	全 国 シェア
輸出	8,149	4年ぶりのマイナス	▲ 21.0%	8.3%
輸入	3,574	2年連続のプラス	+ 33.6%	2.9%
差引	4,575		▲ 40.1%	

輸出	品 目	価 額 (億円)		伸 率	寄与度
増加1位	二輪自動車類	1,253	4年連続のプラス	+ 15.4%	1.6
減少1位	自動車	2,839	3年ぶりのマイナス	▲ 23.4%	▲ 8.4
減少2位	船舶	27	3年ぶりのマイナス	▲ 95.7%	▲ 5.7

輸入	品 目	価 額 (億円)		伸 率	寄与度
増加1位	半導体等製造装置	570	4年連続のプラス	4.8 倍	16.9
増加2位	重電機器	283	2年連続のプラス	4.3 倍	8.1
減少1位	石油製品	0	3年連続のマイナス	▲ 99.5%	▲ 1.4

中東

区分	価 額 (億円)		伸 率	全 国 シェア
輸出	6,043	4年連続のプラス	+ 38.9%	13.7%
輸入	24,286	2年連続のマイナス	▲ 14.6%	18.9%
差引	▲ 18,243		▲ 24.2%	

輸出	品 目	価 額 (億円)		伸 率	寄与度
増加1位	自動車	4,748	4年連続のプラス	+ 45.3%	34.0
増加2位	ゴムタイヤ及びチューブ	394	2年ぶりのプラス	+ 16.5%	1.3
減少1位	その他の化学製品	17	4年ぶりのマイナス	▲ 44.9%	▲ 0.3

輸入	品 目	価 額 (億円)		伸 率	寄与度
増加1位	液化天然ガス	297	3年ぶりのプラス	+ 24.0%	0.2
減少1位	原粗油	19,944	2年連続のマイナス	▲ 16.9%	▲ 14.3
減少2位	石油製品	3,469	4年ぶりのマイナス	▲ 2.9%	▲ 0.4

【参考】過去20年の貿易額推移

(単位：億円)

年 度	輸 出 総 額		輸 入 総 額		差 引 額	
		伸 率		伸 率		伸 率
2004年度	57,121	+ 14.0%	46,935	+ 20.4%	10,186	▲ 8.4%
2005年度	63,157	+ 10.6%	63,261	+ 34.8%	▲ 104	—
2006年度	72,585	+ 14.9%	72,406	+ 14.5%	178	—
2007年度	82,533	+ 13.7%	84,190	+ 16.3%	▲ 1,657	—
2008年度	71,568	▲ 13.3%	81,998	▲ 2.6%	▲ 10,430	6.3 倍
2009年度	61,264	▲ 14.4%	57,286	▲ 30.1%	3,979	—
2010年度	71,042	+ 16.0%	67,036	+ 17.0%	4,007	+ 0.7%
2011年度	69,843	▲ 1.7%	76,429	+ 14.0%	▲ 6,586	—
2012年度	66,947	▲ 4.1%	75,468	▲ 1.3%	▲ 8,522	+ 29.4%
2013年度	76,483	+ 14.2%	90,470	+ 19.9%	▲ 13,987	+ 64.1%
2014年度	78,630	+ 2.8%	83,288	▲ 7.9%	▲ 4,658	▲ 66.7%
2015年度	76,938	▲ 2.2%	67,128	▲ 19.4%	9,810	—
2016年度	77,933	+ 1.3%	57,892	▲ 13.8%	20,041	2.0 倍
2017年度	88,615	+ 13.7%	67,609	+ 16.8%	21,006	+ 4.8%
2018年度	90,157	+ 1.7%	73,988	+ 9.4%	16,169	▲ 23.0%
2019年度	83,522	▲ 7.4%	66,147	▲ 10.6%	17,374	+ 7.5%
2020年度	76,397	▲ 8.5%	54,398	▲ 17.8%	21,999	+ 26.6%
2021年度	90,445	+ 18.4%	81,462	+ 49.8%	8,983	▲ 59.2%
2022年度	108,082	+ 19.5%	125,695	+ 54.3%	▲ 17,612	—
2023年度	119,930	+ 11.0%	109,969	▲ 12.5%	9,961	—
2024年度	127,123	+ 6.0%	106,541	▲ 3.1%	20,582	2.1 倍

注) 1 九州経済圏は、福岡、佐賀、長崎、大分、熊本、宮崎、鹿児島、山口、沖縄の9県

注) 2 伸率及び増加・減少は、すべて対前年度比

伸率の欄の倍数表示は、前年度に対する倍率を示す

注) 3 寄与度は、総額の伸率に対する各品目の影響の度合いを示すもの

$$\text{寄与度} = \frac{\text{当年度の品目の価額} - \text{前年度の品目の価額}}{\text{前年度の総額}} \times 100$$



※本資料に関する問い合わせ先

門司税関 調査部 調査統計課 一般統計係 TEL 050-3530-8380

(「門司税関ホームページ」 <https://www.customs.go.jp/moji/>)